



～お知らせ～



いよいよ年暮れです。事務所との調整にご苦労されているところだと思います。補償コン協会を通じ発注者には納期の分散化をお願いしていますが、予算制度の上でどうしても12月から3月に集中しています。特に発注者支援業務の様に年度を通じた業務は、年暮れから年度末に向け様々な残務整理が集中してくるようです。リフレッシュを図るためにも年末年始の9連休はご家族の皆さんと一緒にゆっくりお過ごし下さい。

今年は、平成から令和に改元されました。改元とは、元号を改めることを指し、「令和」は645年の「大化」以来、248個目。現代では元号法によって、皇位の継承（天皇の代替わり）があった場合に限り政令で定めると規定されています。明治期以降は旧皇室典範で天皇一代につき一つの元号とする「一世一元の制」が法制化されましたが、戦後に旧典範が廃止され、新典範からは元号に関する規定が無くなりましたが、元号が法的根拠を失った状態が続けば「昭和」限りで元号がなくなる、との懸念を強めた民間団体の運動が広がり、1979年6月に元号法が成立し法制化に至ったとのこと。戦前まで元号は天皇の勅定事項でしたが、同法により決定権が政府に移行しました。昭和末期、政府は秘密裏に有識者に新元号の考案を委嘱し、複数に絞り込んだ案を有識者や衆参両院の正副議長、全閣僚などで協議し決めるとのことです。

報道関係者が選んだ今年の十大ニュースです。

1位は「天皇陛下が即位。『令和』に改元」、2位：京都アニメーション放火、36人死亡、3位：東日本で台風大雨被害、河川氾濫で死者相次ぐ、4位：原発事業めぐり関電幹部の金品受領が発覚、会長辞任、5位：ラグビーW杯日本大会、日本史上初8強、6位：ハンセン病家族訴訟、国に賠償命令。補償法成立、7位：高齢運転手の事故やあおり運転相次ぎ、対策進む、8位：首相主催「桜を見る会」、私物化に批判噴出、9位：沖縄・首里城が焼失、10位：各地で児童虐待死、改正児童虐待防止法成立、番外として、ノーベル化学賞に吉野彰氏▽大学共通テスト英語民間試験見送り▽あいちトリエンナーレで「表現の不自由展」に賛否、一時中止一が選ばれたそうです。さて、皆さんの今年の出来事ベスト10は？

皆さん、今年は、大変お世話になりました。
良い年をお迎え下さい。

年度末に向け工程管理をよろしくお願いします。



「ウィークリースタンス」の徹底をお願いします。
昼休みや16時以降開始の打合せは行わない
休日明け日（月曜日等）は依頼の期限日としない
休前日（金曜日）は新たな依頼をしない
ノー残業デー（水曜日）は勤務時間外の依頼はしない



○ホームページを更新しています！ www.hokurikuyouchi.co.jp

○お願い [「Aipo」](#)を活用してください。



